

令和7年 労働者死傷病報告受理状況

平塚 労働基準監督署

(11月末現在)

業 種	当 年 (令和7年)	前 年 (令和6年)	増減数	増減率
01 食料品製造	12 (1)	11	1 (1)	9.1%
02 繊維工業				
03 衣服その他の繊維	6	2	4	200.0%
04 木材・木製品				
05 家具・装備品	1	1		
06 パルプ等	2	1	1	100.0%
07 印刷・製本	2	2		
08 化学工業	14	15	-1	-6.7%
09 窯業土石	5	4	1	25.0%
10 鉄鋼業	2	3	-1	-33.3%
11 非鉄金属	1	3	-2	-66.7%
12 金属製品	9	12	-3	-25.0%
13 一般機械器具	3	9	-6	-66.7%
14 電気機械器具	4	6	-2	-33.3%
15 輸送機械製造	11	5	6	120.0%
16 電気・ガス	1		1	
17 その他の製造	10	11	-1	-9.1%
01 製造業小計	83 (1)	85	-2 (1)	-2.4%
02 鉱業小計				
01 土木工事	14	12	2	16.7%
01 鉄骨・鉄筋家屋	8	11	-3	-27.3%
02 木造家屋建築	4	3	1	33.3%
03 建築設備工事	1	4	-3	-75.0%
09 その他の建築工事	3	13	-10	-76.9%
02 建築工事	16	31	-15	-48.4%
03 その他の建設	6 (1)	7	-1 (1)	-14.3%
03 建設業小計	36 (1)	50	-14 (1)	-28.0%
01 鉄道等	1		1	
02 道路旅客	15	9	6	66.7%
03 道路貨物運送	41 (1)	50 (1)	-9	-18.0%
04 その他の運輸交通				
04 運輸交通業小計	57 (1)	59 (1)	-2	-3.4%
01 陸上貨物	14	10	4	40.0%
02 港湾運送業				
05 貨物取扱小計	14	10	4	40.0%
01 農業	3		3	
02 林業		2	-2	-100.0%
06 農林業小計	3	2	1	50.0%
01 畜産業	1		1	
02 水産業		2	-2	-100.0%
07 畜産・水産業小計	1	2	-1	-50.0%
01 卸売業	11	5	6	120.0%
02 小売業	63	62 (1)	1 -(1)	1.6%
03 理美容業		1	-1	-100.0%
04 その他の商業	4	3	1	33.3%
08 商業	78	71 (1)	7 -(1)	9.9%
01 金融業	2	3	-1	-33.3%
02 広告・あっせん				
09 金融広告業	2	3	-1	-33.3%
10 映画・演劇業				
11 通信業	12	9	3	33.3%
12 教育研究	5	13	-8	-61.5%
01 医療保健業	30	41	-11	-26.8%
02 社会福祉施設	53	92	-39	-42.4%
03 その他の保健衛生				
13 保健衛生業	83	133	-50	-37.6%
01 旅館業	3		3	
02 飲食店	29	23	6	26.1%
03 その他の接客	13 (1)	14 (1)	-1	-7.1%
14 接客娯楽	45 (1)	37 (1)	8	21.6%
15 清掃・と畜	24	17	7	41.2%
16 官公署				
01 派遣業				
02 その他の事業	8	18	-10	-55.6%
17 その他の事業	8	18	-10	-55.6%
合 計	451 (4)	509 (3)	-58 (1)	-11.4%

各欄左側の数字は休業4日以上死傷者数、右側()内は死亡者数(内数)